

下柚野・大鹿窪地区

史跡「大鹿窪遺跡」

大鹿窪遺跡は、縄文時代草創期の集落跡で、10軒以上の竪穴住居跡や、当時使用されていた土器・石器が数多く出土しています。

集落跡の東側には富士山の溶岩帯が広がっており、この溶岩の石を集めたり並べた、集石遺構・配石遺構が発見されました。

現在、集落跡は保護のために埋め戻されています。

現代に蘇る縄文時代の風景

市では、縄文文化の体験や学習ができる場として、令和4～6年度に大鹿窪遺跡を整備しました。

富士山にある石を使用した集石遺構・配石遺構や、竪穴住居跡の形、溶岩帯や谷の地形などを公園内に再現しました。

公園内の看板には土器や石器のレプリカのほか、溶岩帯の形状を立体化したジオラマサインを取り付け、実際に触れることができます。

集落の横には、縄文時代に生育していた植物と同じ品種で、食用の実がなる木も植えています。



発掘された住居跡



集石遺構・配石遺構



土器や石器のレプリカ



大鹿窪遺跡の詳細はこちら



ID 1738

歩く博物館 Tコース<下柚野・大鹿窪地区>
柚野の里をめぐる南コース

市役所6階文化課、出張所または市公式ウェブサイトなどにあります。



ID 1769



歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

料 500円

申 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で

他 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。

問 文化課 ☎22-1187

✉ e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料
ガイドブック



問 文化課 ☎22-1187 FAX 22-1209